

みんなで はな 話そう そおしよう

曾於市へ移住してきた未就学児のママたちに聞いた、地域の子育て環境。実際に暮らしてみて感じたことをざっばらんに話してもらったところ、手厚い支援に支えられ、親も伸び伸びと育児に臨む様子が伝わってきました。



YMさん(財部町在住)
育児中は気付きにくいけれど、時間がゆったり流れる町だと感じています。人も環境も良質なんですよね。

NSさん(大隅町在住)
距離感の近さに最初は戸惑ったけれど、今はそれが心地いいですね。いつか恩返しできたらと思います。

SMさん(末吉町在住)
肉も野菜も美味しくてコスパが抜群。お裾分け文化が残っているのもステキ。もう転動したくありません！

まずは、曾於市へ移住したきっかけを教えてください。

NSさん 私の出身地は宮崎県。以前は鹿児島市で暮らしていました。夫の地元である曾於市へ、移住5年目です。

SMさん 転勤族のため、結婚してから各地での暮らしを体験中です。曾於市在住2年目です。

YMさん 結婚をきっかけに、隣の鹿屋市から引っ越してきました。もう6年目になります。

育児を行う環境として魅力的なところはどこですか？

全員 末吉・財部・大隅の各町に『子育て支援センター』が備わっているところ！

NSさん 平日は毎日開放されているので、都合のいい時間に遊びに訪れる感じです。鹿児島市でも同様の施設を利用していましたが、規模が大きい分だけ利用者も多く、なかなか顔見知りの親子を作れないもどかしさがありました。

YMさん その点、こちだとすぐ顔見知りになれるますよね(笑)。2019年からは3町それぞれに『子育て支援センター』が設置。私は財部町在住なので、以前は末吉町の施設に行くまでの車内で子ども

もが眠ってしまったたり、別なことに興味が移ってしまったり。だから近所に開設されてますます助かっています。

SMさん それぞれ個性があつて、住む町以外の施設も利用可能なところも便利。育児に関するいろんな情報を集約・発信する場所なので、保育園探しの相談もしちゃいました。

『子育て支援センター』をどう活用しているのでしょうか？

SMさん 曜日によって様々な活動が実施されていて、子どもにいろんな体験をさせられるのはうれしいポイント。常駐の先生たちがみんな優しく、全力で一緒に遊んでくれる姿が頼もしいです(笑)。

NSさん 先生たちは子どもの顔と名前をきちんと把握されていて、声かけも丁寧。小規模ならではのきめ細やかさを感じます。

YMさん 確かに。育児相談ほどではない心配ごとやグチにも共感してもらえます。子どもが伸び伸び遊べるのももちろん、ママにとって気持ちを軽くしてもらえる場所でもあるのかな、と。

日常生活の中で、育児環境について気づいたことなどありますか？

SMさん うれしいですね！
支援制度の一つに、0歳～高校卒業年齢までを対象にした『子ども医療費助成制度』があります。高校卒業まで医療費が無料！すごくありがたいです！

YMさん 私は自宅を建てる際に商品券+現金を支給される、住宅取得祝い金等支給制度”を活用。しっかり使わせてもらいました(笑)。

SMさん・NSさん 競争率が高そうだけど、ぜひチャレンジしたい企画。子どもたちも喜んでくれるはず！

曾於市の育児環境の魅力、とてもよくわかりました。一方で「ここが良くなれば」という意見は？

NSさん 病院が少なく、診療科も限られているところ。選択肢が少なく、緊急時の対応が難しい場合もあると聞きました。小児科以外の診療科が増えれば、遠方の病院に通う負担も少なくなるのでは。

SMさん 医療関係で言えば、第2子の妊娠中に移住してきた私は産婦人科探しに苦心した経験アリ。最終的に子育て支援センターで情報収集しましたよ。
YMさん さすがは子育て支援センター。有能ですね(笑)

